

公務と260万市民 ほったらかしで政治活動

橋下市長が公務を放り出し、政治活動を行っていることに市民からの苦情と抗議が殺到しています。

橋下市長に苦情殺到



テレビや新聞では、連日、全国を演説している橋下市長の報道が目につきます。橋下市長は、これまで大阪市長と国政政党トップの両立について、「プライベートや寝る時間を割けばいい」と説明していました。しかし、今の橋下市長の実態は、大阪市長としての公務

の時間を割いているとしか言いようがありません。もともと12月14日まで開会予定だった大阪市会を、橋下市長は急ぎよ11月20日で閉会させたのも衆院選に合わせて政治活動するためだったと言われています。

許せない！市長の「業務放置」

今、大阪市では、「赤バスが廃止されたら病院にも行けない」、「保育所入所申込をしているが、申込者が殺到しており、どの保育所も定員以上の申込状況となっている。4月から入所できるかとても不安」、「住吉市

民病院が廃止されると、西成区で出産できる病院がなくなってしまう」など、市民の不安はますます大きくなっています。市役所にとっても、各分野の職員たちと議論しながら来年度予算案を編成する仕事をはじめ、仕

事が集中する重要な時期です。「メールなどで必要な指示はしている」という市長の説明は、職員の知恵や市民の声に耳を傾ける姿勢がないと思えます。

メデイアも「自分勝手」と批判

「仮に大災害が起きたら、どうやって陣頭指揮を執るつもりなのか。10万や20万規模の自治体じゃない。260万人の市民が生きているのです。それをホツタラカシですよ。市職員には職場の喫煙を禁止したり、分限免

職を迫ったりするクセに自分に対しては大甘です。」(「日刊ゲンダイ」12月1日)と大阪市職員はカンカンに怒っています。



自分勝手な橋下市長に苦情殺到

大阪市長 橋下 徹
大阪市長の政治活動が市民から苦情殺到している。市長は「プライベートや寝る時間を割けばいい」と説明していたが、市民からは「赤バスが廃止されたら病院にも行けない」という不安の声が殺到している。また、保育所入所申込者が殺到しているという声も聞かれている。市長は「メールなどで必要な指示はしている」と説明しているが、職員からは「市長の説明は、職員の知恵や市民の声に耳を傾ける姿勢がない」という声も聞かれている。

大阪市対策連絡会議 2012.12.7

連絡先／大阪労連・大阪市地区協議会

Tel 06-6351-9954 mail osksitaren@yahoo.co.jp

「日刊ゲンダイ」12月1日付より

高齢者しか投票に行かないから
大阪は「でたらめ」やった！

他府県で言いたい放題

橋下市長は全国各地で演説を行っています。大阪府・市から離れた開放感なのか、言いたい放題です。



事実と異なる発言はやめ
市政への責任を果たすべきです

各地の演説で、 市民施策を攻撃

岡山市の演説では、露骨に「大阪市政なんてとんでもなかったですよ。高齢者の方しか投票行かないもんだから、まあ、でたらめな金の使い方やってましたよ。市営地下鉄も市営バスも全部高齢者は無料。上水道・下水道も基本料金も高齢者に対しては無料。何から何まで高齢者対策、高齢者対策。」高齢者切り捨てではない。行き過ぎていたところを改めてさせてもらい、大阪

市の財政はなんとか持ち直すキツカケが今、始まったところなんです」などと、敬老優待パスの有料化、赤バスの切り捨てを自画自賛しています。

福岡市でも、大

阪で福祉切り捨てや文化団体への補助金削減、職員の思想調査などの強権政治に批判が高まっているのを無視して「改革、改革、改革で、大阪は一筋の光が見え始めております」と言い張りました。

くらし犠牲で、 大企業向け 「地方税ゼロ」創設

大阪府・大阪市は、全国初の「地方税ゼロ」―「国際戦略総合特区」に進出する企業を応援する「特区税制」を12月1日スタートさせました。大阪駅周辺、夢洲・咲洲周辺、関空エリアなどは地方税が最大ゼロとなります。一方、銭湯や救急病院などの固定資産税減免の廃止を予定しています。

市民からお金を吸い上げて、大企業にまわすのが「橋下改革」です。



大阪市対策連絡会議

大商連(市内民商連) / 民医連 / 新婦人 / 障連協 / 市保連 / 学保協(市連協) / 大借連 / 公害患者の会 / 民権連大阪市区協 / 大生連 / きょうされん大阪支部 / 大阪府保険医協会 / 大阪府歯科保険医協会 / おおさか市民ネットワーク / 福祉保育労大阪支部 / 大阪市政 / 市高教 / 市障教 / 大阪市役所労組 / 大阪労連